

健康調査情報から始まる未来の 医療と健康

～東北大学 東北メディカル・メガバンク機構～

2018

11.30 **金**

18:30-21:00

20:10 - 21:00 懇親会

4名のプレゼンターが、東北メディカル・メガバンク計画によって加速される次世代医療のビジョンを、産業界の中核を担うご参加者の皆様と共有します。日本最大規模のバイオバンクに蓄積された情報と、その利活用の現状と展望、コホート調査の仕組みを活用した共同研究の方法論など、多様な観点からToMMoに関する最新情報をご紹介します。

会場：日本橋ライフサイエンスビルディング 2階 201 会議室



挨拶

センバ ヒデシ

仙波 秀志 文部科学省 研究振興局 ライフサイエンス課 課長

ヤマモト マサユキ

山本 雅之

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 機構長

「複合バイオバンクから次世代医療へー東北メディカル・メガバンク計画の挑戦ー」

講演

スギヤマ マサシ

杉山 将

理化学研究所
革新知能統合研究センター
センター長

「人工知能研究の現状と今後」

講演

シガ トシカズ

志賀 利一

オムロン ヘルスケア株式会社
技術開発統轄部 R&D フェロー
「血圧計研究開発の過去・現在・
未来ー東北メディカル・
メガバンクとの取り組みー」

講演

ヨコタ ヒロシ

横田 博

日本製薬工業協会
研究開発委員会 副委員長
「TMM バイオバンク利用から
始まる次世代医療の可能性」

講演

ナガミ フウジ

長神 風二

東北大学 東北メディカル・
メガバンク機構
広報戦略室長

総司会

プログラム

- 18:00 - 開場
- 18:30 - LINK-J 紹介
- 18:35 - 挨拶 (文部科学省 仙波氏)
- 18:40 - 各演者プレゼンテーション
- 19:45 - Q&A セッション
- 20:10 - 懇親会

会場へのアクセス

日本橋ライフサイエンスビルディング 2階

東京都中央区日本橋本町 2-3-11
日本橋ライフサイエンスビルディング
東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅A6出口より徒歩3分
またはJR 総武線「新日本橋」駅5番出口より徒歩2分



参加申し込み

下記サイトよりお申込みください

<https://linkj-nwn23.peatix.com>



※ LINK-J サポーター・会員の方は、割引コードをお伝えしますので、LINK-J までご連絡ください。

参加費

- LINK-J 会員 ¥500
- 非会員 ¥2,000
- 学生 無料 (要学生証提示)

※飲みもの、軽食付 (懇親会)

お問合せ

一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)

TEL:03-3241-4911 (平日 9:00-17:00)
E-mail:contact@linkj.org web:www.linkj.org

登壇者プロフィール

仙波 秀志 センバ ヒデシ

文部科学省研究振興局ライフサイエンス課 課長。1994年、東京大学大学院理学系研究科地球物理学専攻終了後、科学技術庁入庁、再編後は文部科学省で、宇宙利用や、技術移転、広報、人材育成、国際交流、核融合等の政策実施に携わる。またその間、通商産業省、原子力安全委員会事務局、理化学研究所、欧州連合日本政府代表部、東京農工大学でも経験を積み、2018年7月より現職。

山本 雅之 ヤマモト マサユキ

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 機構長。ゲノム解析事業部長。医化学分野教授。統合多型解析分野教授。分子ネットワーク解析分野教授。遺伝疫学研究支援分野教授。総合遠隔腎臓学分野教授。東北大学ディスティングイッシュトプロフェッサー(2011、2015)。医学系研究科教授(医化学分野)。東北大学医学部卒業。同大学院修了(医学博士1983年)。1983年ノースウエスタン大学博士研究員、1991年東北大学講師、1995年筑波大学教授を経て、2007年より医学系研究科教授。専門は医化学、酸素生物学。

杉山 将 スギヤマ マサシ

理化学研究所 革新知能統合研究センターセンター長。2001年東京工業大学博士課程修了。博士(工学)。同学の助手、助教授・准教授を経て、2014年より東京大学教授、2016年より理化学研究所革新知能統合研究センター長を併任。人工知能分野における機械学習の理論研究とアルゴリズムの開発、および、その信号処理、画像処理、ロボット制御などへの応用研究に従事。

志賀 利一 シガ トシカズ

オムロンヘルスケア株式会社 技術開発統轄部 R&D フェロー。1982年山口大学工学部電気工学科卒業、1986年北海道大学大学院工学研究科生体工学専攻修士課程修了、同年(株)立石ライフサイエンス研究所(現:オムロンヘルスケア(株))入社。1998年北海道大学大学院工学研究科生体工学専攻博士課程(社会人選抜)修了。博士(工学)2016年自治医科大学客員研究員。現在:技術開発統轄部 R&D フェロー、研究開発全般の統轄。専門分野は生体工学、医用電子工学、近赤外分光学、生体計測工学全般。

横田 博 ヨコタ ヒロシ

日本製薬工業協会 研究開発委員会 副委員長。第一三共株式会社 研究開発企画部 上席調査役。探索第一研究所所長などを経て現職。日本製薬工業会において「前向きコホート研究推進ワーキンググループ」を立ち上げ、前向きコホート研究を通じた次世代医療(予防・先制医療・個別化医療・層別化創薬など)について検討。東北大学東北メディカル・メガバンク機構特任教授(客員)、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所運営評議会委員、経済産業省産業構造審議会個人遺伝情報保護WG委員などを兼務。博士(農学;東京大学)。

長神 風二 ナガミ フウジ

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 広報渉外・企画分野特任教授。ゲノム医学普及啓発寄附研究部門特任教授。総務・企画事業部副事業部長。広報戦略室長。東京大学大学院総合文化研究科博士後期課程満期退学。日本科学未来館、独立行政法人科学技術振興機構、東北大学脳科学グローバルCOE 特任准教授を経て、2012年東北メディカル・メガバンク機構准教授。2013年より東北メディカル・メガバンク機構教授。専門は、サイエンスコミュニケーション、科学広報。

